

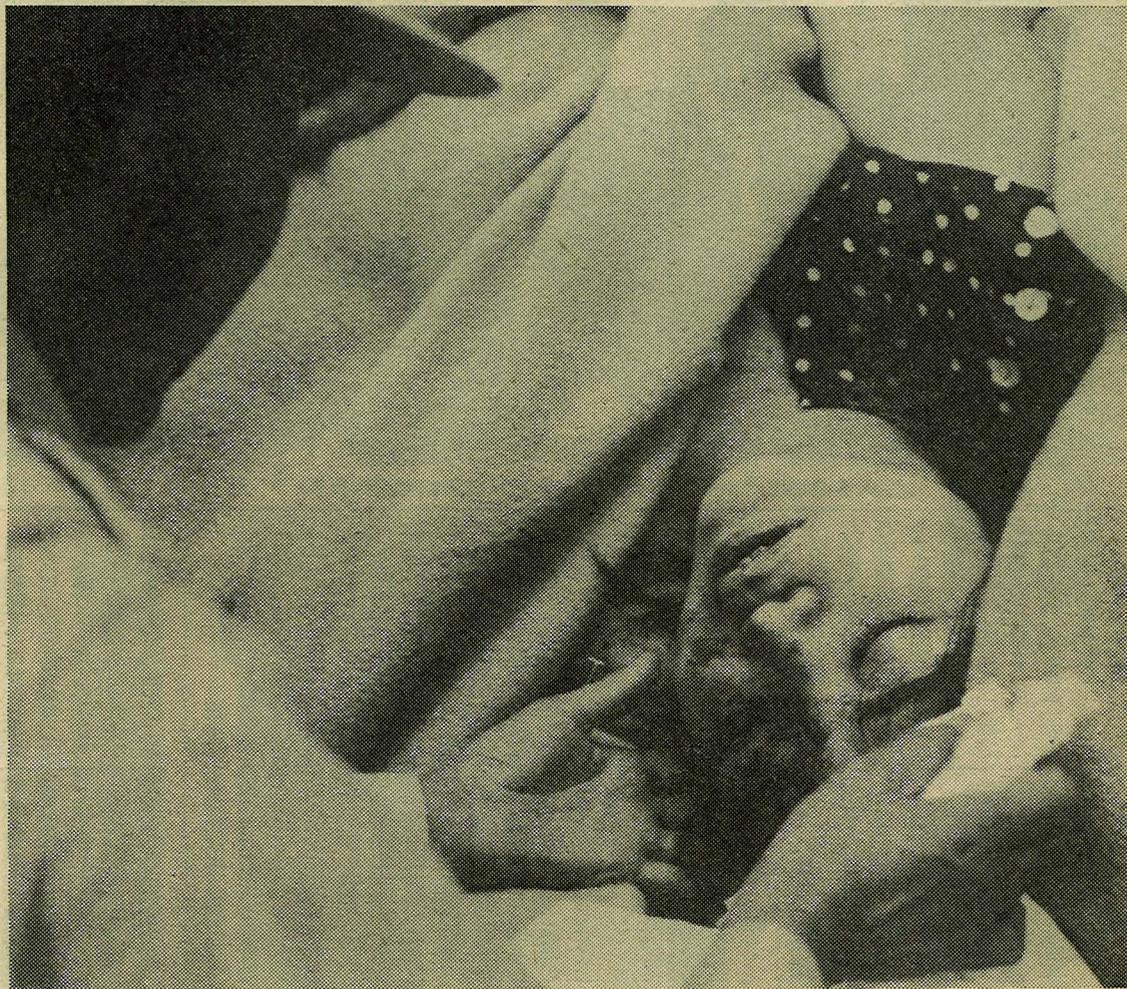
道平立立仕一性
人公中独奉単一世界
赤十字七原則



赤十字新聞

The RED CROSS JOURNAL

発行所 東京都港区芝大門1-1-3
日本赤十字社
(電話 438-1311)
編集兼発行 振興部報道課
毎月1日発行・1部20円
(購読料は社費によります)
(購読料は社費によります)
振替=東京 5606



群馬県上野村南部の御栗鷹山の日航機墜落現場(左)と生存者の一人、落合由美さんを手当てする前橋日赤の佐藤婦長

日航機惨禍に万全の救護

生存者四人を応急手当 救護班71個班が相次ぎ出動

【群馬】八月十二日午後七時頃、羽田発大阪行の日航機二二三便のジャンボ旅客機(乗客乗員五百二十四人)が、群馬県多野郡上野村南部の御栗鷹山(おすたか山)(六三九〇)の山腹に墜落炎上し、死者五百二十一人(八月二十六日現在、身元確認は四百八十六遺体)という単独航空機事故として史上最大の犠牲者を出した。翌十三日早朝、墜落地点が判明すると同時に群馬、埼玉、長野、山梨の四県支部から救護班が出動し、群馬県支部の救護班がヘリコプターで墜落現場に降り、生存者四人に対して応急手当を行ったほか、二十七日までに藤岡市、藤岡工業高校、藤岡女子高校の三カ所の体育館に群馬県および近隣支部から救護班のべ七十一個班(医師、看護婦ら四百七十人)を派遣して遺体検案や遺体確認作業を行った。なお、十九日からは連日、看護婦のみ十数人を現地にて待機させ、遺体確認の援助作業を継続している。

【群馬】八月十二日午後七時頃、羽田発大阪行の日航機二二三便のジャンボ旅客機(乗客乗員五百二十四人)が、群馬県多野郡上野村南部の御栗鷹山(おすたか山)(六三九〇)の山腹に墜落炎上し、死者五百二十一人(八月二十六日現在、身元確認は四百八十六遺体)という単独航空機事故として史上最大の犠牲者を出した。翌十三日早朝、墜落地点が判明すると同時に群馬、埼玉、長野、山梨の四県支部から救護班が出動し、群馬県支部の救護班がヘリコプターで墜落現場に降り、生存者四人に対して応急手当を行ったほか、二十七日までに藤岡市、藤岡工業高校、藤岡女子高校の三カ所の体育館に群馬県および近隣支部から救護班のべ七十一個班(医師、看護婦ら四百七十人)を派遣して遺体検案や遺体確認作業を行った。なお、十九日からは連日、看護婦のみ十数人を現地にて待機させ、遺体確認の援助作業を継続している。

【群馬】八月十二日午後七時頃、羽田発大阪行の日航機二二三便のジャンボ旅客機(乗客乗員五百二十四人)が、群馬県多野郡上野村南部の御栗鷹山(おすたか山)(六三九〇)の山腹に墜落炎上し、死者五百二十一人(八月二十六日現在、身元確認は四百八十六遺体)という単独航空機事故として史上最大の犠牲者を出した。翌十三日早朝、墜落地点が判明すると同時に群馬、埼玉、長野、山梨の四県支部から救護班が出動し、群馬県支部の救護班がヘリコプターで墜落現場に降り、生存者四人に対して応急手当を行ったほか、二十七日までに藤岡市、藤岡工業高校、藤岡女子高校の三カ所の体育館に群馬県および近隣支部から救護班のべ七十一個班(医師、看護婦ら四百七十人)を派遣して遺体検案や遺体確認作業を行った。なお、十九日からは連日、看護婦のみ十数人を現地にて待機させ、遺体確認の援助作業を継続している。

【群馬】八月十二日午後七時頃、羽田発大阪行の日航機二二三便のジャンボ旅客機(乗客乗員五百二十四人)が、群馬県多野郡上野村南部の御栗鷹山(おすたか山)(六三九〇)の山腹に墜落炎上し、死者五百二十一人(八月二十六日現在、身元確認は四百八十六遺体)という単独航空機事故として史上最大の犠牲者を出した。翌十三日早朝、墜落地点が判明すると同時に群馬、埼玉、長野、山梨の四県支部から救護班が出動し、群馬県支部の救護班がヘリコプターで墜落現場に降り、生存者四人に対して応急手当を行ったほか、二十七日までに藤岡市、藤岡工業高校、藤岡女子高校の三カ所の体育館に群馬県および近隣支部から救護班のべ七十一個班(医師、看護婦ら四百七十人)を派遣して遺体検案や遺体確認作業を行った。なお、十九日からは連日、看護婦のみ十数人を現地にて待機させ、遺体確認の援助作業を継続している。

【群馬】八月十二日午後七時頃、羽田発大阪行の日航機二二三便のジャンボ旅客機(乗客乗員五百二十四人)が、群馬県多野郡上野村南部の御栗鷹山(おすたか山)(六三九〇)の山腹に墜落炎上し、死者五百二十一人(八月二十六日現在、身元確認は四百八十六遺体)という単独航空機事故として史上最大の犠牲者を出した。翌十三日早朝、墜落地点が判明すると同時に群馬、埼玉、長野、山梨の四県支部から救護班が出動し、群馬県支部の救護班がヘリコプターで墜落現場に降り、生存者四人に対して応急手当を行ったほか、二十七日までに藤岡市、藤岡工業高校、藤岡女子高校の三カ所の体育館に群馬県および近隣支部から救護班のべ七十一個班(医師、看護婦ら四百七十人)を派遣して遺体検案や遺体確認作業を行った。なお、十九日からは連日、看護婦のみ十数人を現地にて待機させ、遺体確認の援助作業を継続している。

地滑り災害で34個班

【長野】七月二十六日発生した長野市地附山地滑り災害は、流失土砂五百立方メートルに及び、特別養護老人ホーム「松寿荘」の入所者百九十八人のうち二十六人が死亡、また家屋の被害は全壊四十九世帯、半壊一部破損十四世帯に三カ所の避難所と「松寿荘」に救護班三十四個班(医師、看護婦など百三十三人)を派遣し、負傷者など百五十二人の患者を手当てしたほか、松寿荘から救出者八人を長野赤十字病院に収容した。また、同支部に開設された義援金受付窓口には八月二十一日現在、全国から九千二百九十九万八千四百二十七円が寄せられている。

長野県側でも救護班が待機

長野、山梨が合同

【長野】長野県支部は、日航ジャンボ機が長野県南佐久郡北相木村の山中に墜落したのではないかとこの情報を得たが、はるか遠く炎上する煙は確認できたものの険しい山岳地帯のため現場に到着するのは不可能と判断。関係者と協議のうえ、小海赤十字病院で待機することに決定し、下山、同院において万一に備え万全の受入れ体制をとった。

職員も事故遭遇

日航二二三便には、二人の日赤職員が乗っていて、事故に遭遇した。搭乗していたのは、兵庫県赤十字血液センターの志水則昭総務課長(せと)と川戸利文製剤課長(のり)。同日、用務のため日赤本社を訪れた帰途の惨事で、二人の遺体は二十一日に確認された。



生存者を救急車に搬送する救護班

梨県支部の片田事務局長、山梨赤十字病院の救護班、また宮坂諏訪赤十字病院事務部長、医師ら四人編成の救護班とて打合せを行ない、北相木村役場に設置された日航機遭難現場対策本部に日赤救護班の前線基地を設置した。諏訪赤十字病院救護班と小海赤十字病院医師は待機し、同院看護婦ら十二人、あわせ二十二人は現地へ出動し、同役場内にテントを張り救護所を設置し、生存者救出に備え、徹夜で待機した。

現地対策本部では、墜落地点が二転、三転したが、十三日早朝、夜明けとともに事故機は群馬県多野郡上野村の御栗鷹山に激突、炎上したとの確認がされたので、この情報にもつき救護班全員が、午前五時すぎ救急車四台に分乗、県警と地元消防団と南相木村経由で三川から林道を墜落地に向け入山した。この山はけもの道さえ見当らない、峻険な山中で全員が徒歩で約二時間近くかけ、四十度もある急斜面を登り、三回、ぶどう峠の二つの峠を結んだ線上の尾根に到着したが、はるか遠く炎上する煙は確認できたものの険しい山岳地帯のため現場に到着するのは不可能と判断。

関係者と協議のうえ、小海赤十字病院で待機することに決定し、下山、同院において万一に備え万全の受入れ体制をとった。

【群馬】八月十二日午後七時頃、羽田発大阪行の日航機二二三便のジャンボ旅客機(乗客乗員五百二十四人)が、群馬県多野郡上野村南部の御栗鷹山(おすたか山)(六三九〇)の山腹に墜落炎上し、死者五百二十一人(八月二十六日現在、身元確認は四百八十六遺体)という単独航空機事故として史上最大の犠牲者を出した。翌十三日早朝、墜落地点が判明すると同時に群馬、埼玉、長野、山梨の四県支部から救護班が出動し、群馬県支部の救護班がヘリコプターで墜落現場に降り、生存者四人に対して応急手当を行ったほか、二十七日までに藤岡市、藤岡工業高校、藤岡女子高校の三カ所の体育館に群馬県および近隣支部から救護班のべ七十一個班(医師、看護婦ら四百七十人)を派遣して遺体検案や遺体確認作業を行った。なお、十九日からは連日、看護婦のみ十数人を現地にて待機させ、遺体確認の援助作業を継続している。

【群馬】八月十二日午後七時頃、羽田発大阪行の日航機二二三便のジャンボ旅客機(乗客乗員五百二十四人)が、群馬県多野郡上野村南部の御栗鷹山(おすたか山)(六三九〇)の山腹に墜落炎上し、死者五百二十一人(八月二十六日現在、身元確認は四百八十六遺体)という単独航空機事故として史上最大の犠牲者を出した。翌十三日早朝、墜落地点が判明すると同時に群馬、埼玉、長野、山梨の四県支部から救護班が出動し、群馬県支部の救護班がヘリコプターで墜落現場に降り、生存者四人に対して応急手当を行ったほか、二十七日までに藤岡市、藤岡工業高校、藤岡女子高校の三カ所の体育館に群馬県および近隣支部から救護班のべ七十一個班(医師、看護婦ら四百七十人)を派遣して遺体検案や遺体確認作業を行った。なお、十九日からは連日、看護婦のみ十数人を現地にて待機させ、遺体確認の援助作業を継続している。

【群馬】八月十二日午後七時頃、羽田発大阪行の日航機二二三便のジャンボ旅客機(乗客乗員五百二十四人)が、群馬県多野郡上野村南部の御栗鷹山(おすたか山)(六三九〇)の山腹に墜落炎上し、死者五百二十一人(八月二十六日現在、身元確認は四百八十六遺体)という単独航空機事故として史上最大の犠牲者を出した。翌十三日早朝、墜落地点が判明すると同時に群馬、埼玉、長野、山梨の四県支部から救護班が出動し、群馬県支部の救護班がヘリコプターで墜落現場に降り、生存者四人に対して応急手当を行ったほか、二十七日までに藤岡市、藤岡工業高校、藤岡女子高校の三カ所の体育館に群馬県および近隣支部から救護班のべ七十一個班(医師、看護婦ら四百七十人)を派遣して遺体検案や遺体確認作業を行った。なお、十九日からは連日、看護婦のみ十数人を現地にて待機させ、遺体確認の援助作業を継続している。

【群馬】八月十二日午後七時頃、羽田発大阪行の日航機二二三便のジャンボ旅客機(乗客乗員五百二十四人)が、群馬県多野郡上野村南部の御栗鷹山(おすたか山)(六三九〇)の山腹に墜落炎上し、死者五百二十一人(八月二十六日現在、身元確認は四百八十六遺体)という単独航空機事故として史上最大の犠牲者を出した。翌十三日早朝、墜落地点が判明すると同時に群馬、埼玉、長野、山梨の四県支部から救護班が出動し、群馬県支部の救護班がヘリコプターで墜落現場に降り、生存者四人に対して応急手当を行ったほか、二十七日までに藤岡市、藤岡工業高校、藤岡女子高校の三カ所の体育館に群馬県および近隣支部から救護班のべ七十一個班(医師、看護婦ら四百七十人)を派遣して遺体検案や遺体確認作業を行った。なお、十九日からは連日、看護婦のみ十数人を現地にて待機させ、遺体確認の援助作業を継続している。

【群馬】八月十二日午後七時頃、羽田発大阪行の日航機二二三便のジャンボ旅客機(乗客乗員五百二十四人)が、群馬県多野郡上野村南部の御栗鷹山(おすたか山)(六三九〇)の山腹に墜落炎上し、死者五百二十一人(八月二十六日現在、身元確認は四百八十六遺体)という単独航空機事故として史上最大の犠牲者を出した。翌十三日早朝、墜落地点が判明すると同時に群馬、埼玉、長野、山梨の四県支部から救護班が出動し、群馬県支部の救護班がヘリコプターで墜落現場に降り、生存者四人に対して応急手当を行ったほか、二十七日までに藤岡市、藤岡工業高校、藤岡女子高校の三カ所の体育館に群馬県および近隣支部から救護班のべ七十一個班(医師、看護婦ら四百七十人)を派遣して遺体検案や遺体確認作業を行った。なお、十九日からは連日、看護婦のみ十数人を現地にて待機させ、遺体確認の援助作業を継続している。

【群馬】八月十二日午後七時頃、羽田発大阪行の日航機二二三便のジャンボ旅客機(乗客乗員五百二十四人)が、群馬県多野郡上野村南部の御栗鷹山(おすたか山)(六三九〇)の山腹に墜落炎上し、死者五百二十一人(八月二十六日現在、身元確認は四百八十六遺体)という単独航空機事故として史上最大の犠牲者を出した。翌十三日早朝、墜落地点が判明すると同時に群馬、埼玉、長野、山梨の四県支部から救護班が出動し、群馬県支部の救護班がヘリコプターで墜落現場に降り、生存者四人に対して応急手当を行ったほか、二十七日までに藤岡市、藤岡工業高校、藤岡女子高校の三カ所の体育館に群馬県および近隣支部から救護班のべ七十一個班(医師、看護婦ら四百七十人)を派遣して遺体検案や遺体確認作業を行った。なお、十九日からは連日、看護婦のみ十数人を現地にて待機させ、遺体確認の援助作業を継続している。

【群馬】八月十二日午後七時頃、羽田発大阪行の日航機二二三便のジャンボ旅客機(乗客乗員五百二十四人)が、群馬県多野郡上野村南部の御栗鷹山(おすたか山)(六三九〇)の山腹に墜落炎上し、死者五百二十一人(八月二十六日現在、身元確認は四百八十六遺体)という単独航空機事故として史上最大の犠牲者を出した。翌十三日早朝、墜落地点が判明すると同時に群馬、埼玉、長野、山梨の四県支部から救護班が出動し、群馬県支部の救護班がヘリコプターで墜落現場に降り、生存者四人に対して応急手当を行ったほか、二十七日までに藤岡市、藤岡工業高校、藤岡女子高校の三カ所の体育館に群馬県および近隣支部から救護班のべ七十一個班(医師、看護婦ら四百七十人)を派遣して遺体検案や遺体確認作業を行った。なお、十九日からは連日、看護婦のみ十数人を現地にて待機させ、遺体確認の援助作業を継続している。

その時、救護の現場では

生存者4人を空から救出



日航ジャンボ機墜落後、真っ先に現地上野村に駆けつけた日赤救護班は、十三日午前十一時五十分、墜落現場で四人の生存者が発見されると、警視庁ヘリコプターに搭乗して、生存者救護に向った。搭乗したのは、群馬県支部救護班の養場庄一朗医師(前橋赤十字病院第一外科部長、緒方伸男医師(原町赤十字病院外科部長、佐藤ミチ江看護婦長(前橋赤十字病院、堅木美千代看護婦(同)の四人。日本中が固唾をのんで見守った奇跡の生存者四人の救出の模様を、救護最前線で活躍したみなさんに話してもらった。

ヘリに救助され奇跡的に助かった川上慶子さん(上) 養場医師撮影

ヘリから決死の降下

養場庄一朗前橋赤十字病院第一外科部長

墜落現場にもっとも近い上野村に舞われ、続航が心配されたが野村役場の災害対策本部に待たせ、山一つ越えた途端に視界が開機していったところ、11時02分、け、削り取られた尾根が見え生存者がいる模様との一報があった。そこが墜落現場であった。入った。11時30分頃、医師、慣れないロープを操り、恐る恐る看護婦に対して「現場に行ける降下したが12時30分であつた。」との要請があった。

現場には、すでに地元消防ヘリは降りられない。現場上警、自衛隊員がいて、生存者空のヘリからロープで降りるのを保護していた。すぐに、四しか手段がないので、早速、人の生存を確認した。幸い出警視庁ヘリに乗り込み、ロー血は止まっていたので、露出プで降下する要領を教わった。置、一刻も早く救出するた。そして、12時に出発した。原山林の山また山を越えて、混乱する現場で現場指揮現場上空に到着したのは12時に当たる自衛隊員に「なんと15分、途中、一時強い雨に見しても救出したい」と申し出

残骸の中に生存者が

佐藤ミチ江前橋赤十字病院看護婦長

事故発生直のニュースを見るのだから、あまり声を出さず、急斜面の現場では、思つた以上に動けなかった。と残った私たち三人は、約一時間くらい現場の一部を見て回ったが、急斜面の現場では、思つた以上に動けなかった。と

無駄でなかった訓練

緒方伸男原町赤十字病院外科部長

現場は機体がメチャクチャ行なわれているといえるので、四人の生存者はよく助かっても知れない。余分なことが、つたなあと考えた。四人とも日赤は救護用ユニフォームが意外に元気で、一見して助か揃っているの動きやすい。と

不安抱きつつ現場へ

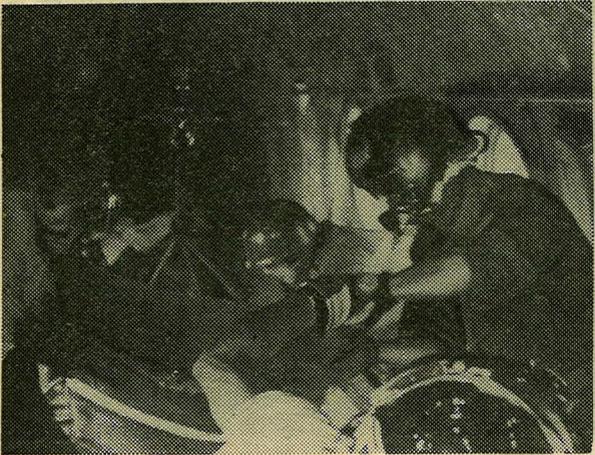
堅木美千代前橋赤十字病院看護婦

機体が散らばっている中で、四人の生存者は、それぞれに骨折などほしていたが比較的元気だった。十七時間余も頑張りつつ相当に疲労を

事故現場で負傷者を救護することにはじめての経験だったが、ヘリコプターに乗り込む時は必要最小限の三角巾、ガーゼ、アンビューパック(人工蘇生器)しか持っていない。これだけで重傷者をたが毛布を持って、患者さんたちを取り囲んでいた。私は落合由美さんと吉崎美紀子ちゃんの二人を手当した。最初に落合さんに「がんばって下さい」と声をかけた時、胸と背中が痛いといつて非常に苦しんでいた。次に美紀子ちゃんを診た時、自分から「だいたいよぶ、だいたいよぶ」といっていたので、落合さんよりは元気そうだった。



ヘリコプターに収容された生存者



出動した救護班の内訳

(8月26日現在)

| 支部名 | 病院名 | 他 | 班数 | 医師 | 看護婦 | 要員 | 計 |
|-----|--------|--------|----|----|-----|----|-----|
| 群馬 | 前原 | 橋町 | 14 | 11 | 85 | 14 | 110 |
| | | 川谷 | 4 | 4 | 13 | 6 | 23 |
| 埼玉 | 小深 | 大宮 | 5 | 6 | 19 | 9 | 34 |
| | | 利賀 | 4 | 6 | 14 | 7 | 27 |
| | | 野原 | 3 | 6 | 11 | 3 | 20 |
| 栃木 | 足芳 | 大田 | 3 | 2 | 15 | 4 | 21 |
| | | 野原 | 2 | 1 | 10 | 2 | 13 |
| | | 野原 | 2 | 2 | 10 | 2 | 14 |
| 東京 | 武大 | 宿 | 3 | 4 | 9 | 3 | 16 |
| | | 葛島 | 3 | 3 | 9 | 6 | 18 |
| | | 島田 | 4 | 1 | 17 | 5 | 23 |
| 茨城 | 猿水 | 成 | 2 | 1 | 9 | 4 | 14 |
| | | 血液センター | 4 | 1 | 18 | 4 | 23 |
| 千葉 | 成 | 血液センター | 5 | 2 | 23 | 5 | 30 |
| | | 血液センター | 1 | 1 | 4 | 1 | 5 |
| 神奈川 | 横浜 | 津久井 | 4 | 2 | 19 | 5 | 27 |
| | | 支店 | 2 | 4 | 8 | 2 | 10 |
| 静岡 | 静岡 | 支店 | 1 | 1 | 4 | 2 | 6 |
| 本社 | 医療センター | | 5 | 4 | 24 | 8 | 36 |
| | | | 71 | 57 | 321 | 92 | 470 |

その他の出動職員

| | |
|-----|-----|
| 群馬 | 45人 |
| 埼玉 | 11人 |
| 栃木 | 19人 |
| 東京 | 9人 |
| 茨城 | 2人 |
| 千葉 | 10人 |
| 神奈川 | 27人 |
| 静岡 | 6人 |
| 本社 | 36人 |
| 計 | 78人 |

赤十字の救護所が開設された藤岡市民体育館

墜落地点追う救護班

【12日】
 18時12分 日航123便、定刻より四分遅れて羽田空港を離陸。乗客五百九人、乗員十五人。
 18時57分 羽田空港管制室のレーダーから同機影が消失。
 19時頃 ラジオ・ニュースで日航機墜落事故を知った静岡、山梨、長野、新潟、群馬、埼玉の各県支部は、直ちに管下の赤十字病院に救護班の待機命令を出した。
 19時47分 航空自衛隊機が長野県川上村付近で炎上中の日航機を確認。
 20時 長野県支部事務局長ほか三人が小海赤十字病院へ向けて出発。諏訪赤十字病院の救護班一個班も小海赤十字病院に向けて出動。
 22時05分 航空自衛隊機が長野・群馬両県境の山中に日航機のものと思われる破片が散乱、一帯が焼けているのを伝える。

8時45分 埼玉支部も、応援体制。小川、深谷両赤十字病院から救護班各一個班の出動準備を急ぎ、小川赤十字病院の救護班が出動。
 11時55分 生存者四人が確認され、前橋、原町両赤十字病院の医師、看護婦四人が自衛隊ヘリで事故現場に降下、生存者四人の応急手当と救出活動にあたる。

【13日】
 3時30分 小海赤十字病院の事務部長から救護課に連絡。小海、山梨両赤十字病院の救護班が行けるようまで行くという出動。諏訪赤十字病院救護班は小海赤十字病院に待機中。
 6時30分 群馬支部は、県下上野村に機体の一部が発見されたため、直ちに救護班三個班（前橋赤十字病院一、深谷赤十字病院一、原町赤十字病院一）を出動させ、さき藤岡市民体育館へ活動場を移す。

ドキュメント 1985真夏の惨禍 日航機墜落事故と日赤救護



日赤救護本部



捜索隊員や遺族の救護、そして遺体検案に忙しい日赤救護班（藤岡市民体育館前）

23時45分 山梨支部事務局長から「長野支部応援のため救護班一個班と同県支部職員を小海赤十字病院へ向けて出発させる」との連絡が本社救護課に入る。
 20時30分 本社救護課は、小海赤十字病院に到着した長野支部事務局長と連絡。同局長から「新潟、静岡両県支部の救護班は待機を解除、埼玉、群馬、山梨各県支部の救護班は引き続き待機願いたい」との要請を受ける。救護課は直ちに各支部へ連絡。
 23時45分 山梨支部事務局長から「長野支部応援のため救護班一個班と同県支部職員を小海赤十字病院へ向けて出発させる」との連絡が本社救護課に入る。

13時 群馬支部事務局長からの現地報告。日赤救護班は九班六十五人が活動中。うち藤岡市民体育館で八個班が遺体検案に従事、一個班は上野村役場の災害対策本部で捜索隊の援護に従事。この日、出動の救護班は群馬支部二班（前橋赤十字病院二、原町赤十字病院二）、東京都支部二班（大森赤十字病院二、埼玉支部二班）、山梨支部二班（小川、深谷、大宮赤十字病院各一）、栃木支部二班（足利赤十字病院二）
 徹夜で遺体検案。遺体検案の総指揮にあたる群馬県警の保護視察から「日赤救護班の昼夜を問わない献身的な活躍に対し、関係者一同が深く感謝し、敬服している」との激励。
 看護婦に感謝の視線

同日刻 赤十字飛行隊一機が調布飛行場から現場上空に向う。業務用無線の中継と現場状況の偵察が任務。情報収集のため日赤本社報道課員一人が現地へ。
 10時 現地から遺体の搬出が始まる。藤岡市民体育館で救護班医師および現地医師会医師約六十人が遺体の検案。午前中の搬出遺体四十九体。終日百三十五遺体の検案に従事。
 徹夜で遺体検案急ぐ
【16日】
 13時 群馬支部事務局長からの現地報告。日赤救護班は九班六十五人が活動中。うち藤岡市民体育館で八個班が遺体検案に従事、一個班は上野村役場の災害対策本部で捜索隊の援護に従事。この日、出動の救護班は群馬支部二班（前橋赤十字病院二、原町赤十字病院二）、東京都支部二班（大森赤十字病院二、埼玉支部二班）、山梨支部二班（小川、深谷、大宮赤十字病院各一）、栃木支部二班（足利赤十字病院二）
 徹夜で遺体検案。遺体検案の総指揮にあたる群馬県警の保護視察から「日赤救護班の昼夜を問わない献身的な活躍に対し、関係者一同が深く感謝し、敬服している」との激励。
 看護婦に感謝の視線

同日刻 赤十字飛行隊一機が調布飛行場から現場上空に向う。業務用無線の中継と現場状況の偵察が任務。情報収集のため日赤本社報道課員一人が現地へ。
 10時 現地から遺体の搬出が始まる。藤岡市民体育館で救護班医師および現地医師会医師約六十人が遺体の検案。午前中の搬出遺体四十九体。終日百三十五遺体の検案に従事。
 徹夜で遺体検案急ぐ
【17日】
 引き続き藤岡市民体育館で遺体検案。検案作業が急がれ、出動救護班を九個班、七十三人に増員。日赤本社から開口救護課長、有田看護課長らが藤岡市民体育館へ。出動救護班は群馬支部二班（前橋赤十字病院二、埼玉支部二班）、東京都支部二班（大森赤十字病院二、山梨支部二班）、山梨支部二班（小川、深谷、大宮赤十字病院各一）、栃木支部二班（足利赤十字病院二）
 徹夜で遺体検案急ぐ
【18日】
 つぎつぎと搬送されてくる遺体の検案を藤岡市民体育館で続行。出動救護班も十個班、八十二人へと増員。出動の救護班は群馬支部二班（前橋赤十字病院二、原町赤十字病院二）、東京都支部二班（大森赤十字病院二、埼玉支部二班）、山梨支部二班（小川、深谷、大宮赤十字病院各一）、栃木支部二班（足利赤十字病院二）
 徹夜で遺体検案急ぐ
【19日】
 この日から看護婦と要員の同規模の救護班出動要請。早朝から救護班十個班、六十六人が出動。出動救護班は群馬支部二班（前橋赤十字病院二、原町赤十字病院二）、東京都支部二班（大森赤十字病院二、埼玉支部二班）、山梨支部二班（小川、深谷、大宮赤十字病院各一）、栃木支部二班（足利赤十字病院二）
 徹夜で遺体検案急ぐ

あなたの若さを 赤十字

九八五赤十字国際救護班



慶子さん松江日赤へ
 院から郷里の島根県に向った。翌二十七日、松江赤十字病院に到着した慶子さんは、同病院で入院加療を続けている。写真は最初の救出者として受けていたが、救出現場医師のカメラに収まる川上間後の八月二十六日朝、同病

院から郷里の島根県に向った。翌二十七日、松江赤十字病院に到着した慶子さんは、同病院で入院加療を続けている。写真は最初の救出者として受けていたが、救出現場医師のカメラに収まる川上間後の八月二十六日朝、同病

戸に一人は赤十字社員

成分輸血の時代に応えるために——
カフスミは 輸血システム関連商品を巾広く取り揃えております。

医療器具の明日を拓く **カフスミ**

カフスミで生産される多くの製品は、血液に直接触れるため、素材の安全性試験、工程における環境検査、性能試験、無菌・毒性・発熱性物質試験等により、品質を保証維持し、更に化学、細胞、臨床等の分野より、高水準の品質が得られる様検討を加えられ、出荷されています。

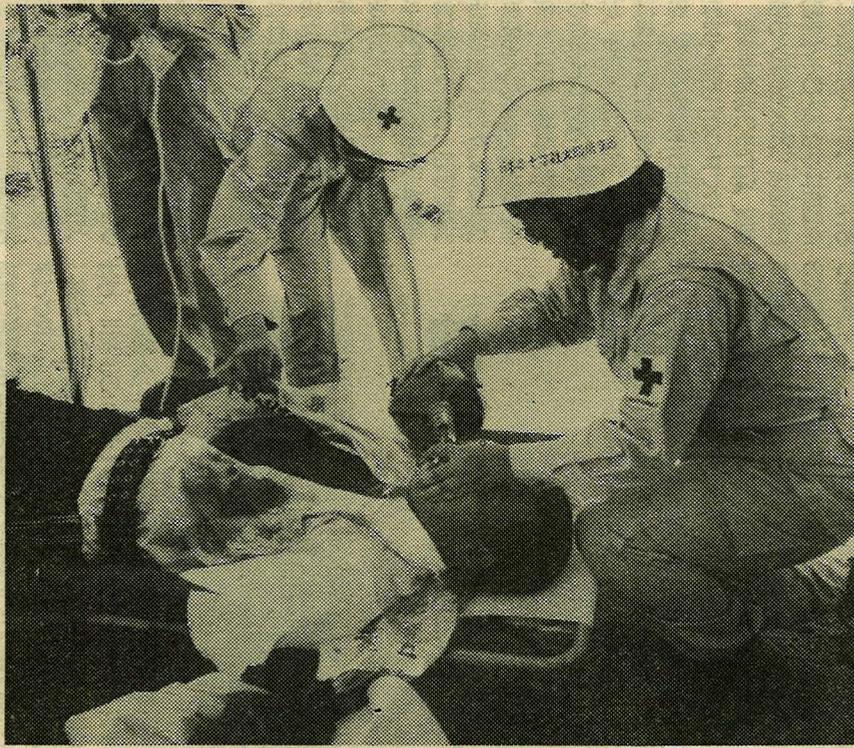
血液バッグ 血漿フルバッグ 輸血セット マイクロアクリゲート除去フィルター チューブシミュレーター 分離スタンド

発売元 株式会社 **カフスミ** 札幌、青森、仙台、関東、東京、静岡、名古屋、大阪、福岡、大分、四国
 製造元 **川澄化学工業(株)** 〒140 東京都品川区南大井3-28-15

本番さながらの救護訓練

台風シーズンに備え 防災総合演習に参加

【大阪】七月二十六日朝、府地域防災総合演習が摂津市建設省、大阪府、大阪市長官の淀川右岸河川敷で行なわれ、赤十字からも大阪府支部、津市赤十字奉仕団の団員四十人が参加した。



救護所に運ばれてきた負傷者を手当てる救護班員

高槻赤十字病院、大阪府赤十字血液センターから職員十九人と、大阪赤十字機動救助奉仕団、青年赤十字奉仕団、摂津市赤十字奉仕団の団員四十人が参加した。

この演習は台風シーズンへの備えとして、防災関係機関が緊密な連携を保ちながら、災害応急対策をより効果的に実施できるように、防災体制の強化と関係者の技術の習熟を図るために行なわれたもので、大阪府警察、大阪府消防局、大阪府区気象台など関係十九機関から約千五百人とヘリコプター四機、舟艇二十隻、車両七十二台が出動した。

最高気温三十七・二度を記録したこの日の大阪は、朝から焼け付くような日差しが照りつけ、午前九時十五分、打ち上げ花火の合同で演習がスタート。大型台風の襲来による暴雨で淀川の水位が急上昇し、堤防からの漏水や家屋浸水が発生、孤立建物からの出火も起きているという想定で、防水シートを使用した張布工などさまざまな工法を駆使した。

利根川で水防演習 救護班も負傷者手当て活躍

【群馬】国土建設省の七月十三日、建設省などが主催する利根川水系連合水防演習が伊勢崎市八斗島地先の利根川河川敷で実施され、群馬県支部からも救護班が出動した。

この訓練には水防団、群馬県警、自衛隊など関係機関多数が参加し、台風七号の接近による降雨で河川が増水し、多数の被害者が出るおそれがあるという想定で行なわれた。

演習は「豪雨により豊平峡ダムが急激に増水、豊平峡川堤防は危険な状態」という想定で開始。約四百人の消防団員らが土のう積み、シート張り、ブロック積みなど堤防を守る六種類の工法に汗だくで取り組んだ。

続いて、豊平川などの増水で、中州に切り残され負傷している罹災者がいるという想定のもと、道警のヘリコプターが罹災者を救助したあと、栗山赤十字病院救護班が左大脚部骨折患者を救急車で救護した。

石狩川でも演習実施 栗山日赤から一個班出動

【北海道】北海道などが主催する石狩川水防演習がこのほど札幌市白石区米里の豊平大橋下流右岸で行なわれ、北海道支部から救護班一個班が出動、負傷者救護訓練に活躍した。

この演習は、河川氾濫などに備え水防機関の密接な連携と水防技術の向上、水防意識の高揚を図るとともに、地域住民の理解と協力を求める事を目的としたもので、昨年に続き二回目。

演習は「豪雨により豊平峡ダムが急激に増水、豊平峡川堤防は危険な状態」という想定で開始。約四百人の消防団員らが土のう積み、シート張り、ブロック積みなど堤防を守る六種類の工法に汗だくで取り組んだ。

続いて、豊平川などの増水で、中州に切り残され負傷している罹災者がいるという想定のもと、道警のヘリコプターが罹災者を救助したあと、栗山赤十字病院救護班が左大脚部骨折患者を救急車で救護した。

看護生も36人参加 空から飛行隊が医薬品投下

【愛媛】七月三十日、松山市防衛町の四国電力敷地内で行なわれた愛媛県水防演習に、看護生も36人が参加した。

この訓練は「豪雨により豊平峡ダムが急激に増水、豊平峡川堤防は危険な状態」という想定で開始。約四百人の消防団員らが土のう積み、シート張り、ブロック積みなど堤防を守る六種類の工法に汗だくで取り組んだ。

続いて、豊平川などの増水で、中州に切り残され負傷している罹災者がいるという想定のもと、道警のヘリコプターが罹災者を救助したあと、栗山赤十字病院救護班が左大脚部骨折患者を救急車で救護した。

山岳救護活動を展開 過去最高の36人を手当て

【愛媛】愛媛県支部と愛媛県安全赤十字奉仕団（井上五郎委員長）は、今年も七月四日から八日までの五日間、石八二山、西日本最高峰石八二山（一九八二メートル）は、西日本山岳信仰のメッカと言われ、今年も山所を開き、患者の救護にあたった。

これは、昭和五十八年度から石八二山開き（七月一日～十日）の期間中、登山者の多い土、日曜日を含む前後五日間、安全奉仕団の実践活動の一環として実施しているもので、今年も延べ五十人のボ

救護員四人を派遣 日本ボーイスカウトの野営訓練に

【福岡】日本ボーイスカウト連盟創立六十周年記念、第十一回ボーイスカウト福岡県連盟創立六十周年記念、福岡県連盟合同野営大会が七月二十六日から七月二十九日までの四日間、久留米市高良内の上自衛隊演習場で開催され、福岡県支部に臨時救護の要請があり、医師一人、看護婦一人、主事二人を派遣した。

会場には赤十字マーク入りの天幕を設営して救護所を設置、救急車一台を待機させた。参加者はボーイスカウト二千二百人、家族などの参観者一千八百人の合わせて四千人で、日中は連日三十度を越す炎天下のため気分不良、頭痛、腹痛、外傷など三十五人の患者が発生した。そのうち重症者四人の近くを救急病院に救急車で搬送した。



訓練では救護班が負傷者を担架にのせ救護所に収容したり、ヘリコプターに運んだり大活躍（上・群馬、下・愛媛）



砂浜で人工呼吸を行なう奉仕団員

【愛媛】七月十五日、赤十字病院は、七月十五日、救護員の救護訓練を実施した。

これは台風シーズンを迎えるため、年々高齢化が進んでいるため、年齢層も若く、機敏であり集まった関係者や観光協会の人達もものしげに見入っていた。

一方、炊き出し班は早朝から米約三十キロを洗米し、ハイゼックスによる炊き出し二百食を行ない、関係者に配り、赤十字の炊き出しのPRを行なった。

水難訓練も展開 美浜町奉仕団

【福井】七月二日、福井県三方郡美浜町の海岸において、美浜町赤十字奉仕団（松井隆治委員長）の災害救護訓練が実施された。

この訓練は、夏季には県内外から多数の海水浴客や観光客が訪れ、水難事故の発生が恐れられるため、この訓練が実施された。

この訓練は、夏季には県内外から多数の海水浴客や観光客が訪れ、水難事故の発生が恐れられるため、この訓練が実施された。

支所独自で実施

【愛媛】愛媛県支部と松山赤十字病院は、七月十五日、救護員の救護訓練を実施した。

これは台風シーズンを迎えるため、年々高齢化が進んでいるため、年齢層も若く、機敏であり集まった関係者や観光協会の人達もものしげに見入っていた。

一方、炊き出し班は早朝から米約三十キロを洗米し、ハイゼックスによる炊き出し二百食を行ない、関係者に配り、赤十字の炊き出しのPRを行なった。

【山形】おぼろげに山形県で有名な日本海沿岸の山形県庄内浜は連日三十度を越す猛暑で、例年以上の海水浴客でにぎわっている。山形県支部では、地元地区分区の協力を得て、今年も九ヶ所の海水浴場に救護所を開設して、海水浴客の安全対策に努めた。

八月に入って東北の夏まつりで観光客が押しかけることもあり、救護所に出動した看護婦さんたちは、連日けがやし傷の応急手当に大忙しだが、今年も海水浴客の皆さんに安心して楽しい休暇を過ごしてもらいたいと監視員とともに頑張っていた。

応急手当を受けた海水浴客からは感謝されることしきりで、看護婦さんたちは夕方の時間を延長して救護所に待機した。

JRC 活発な国際交流

韓赤から10人来日

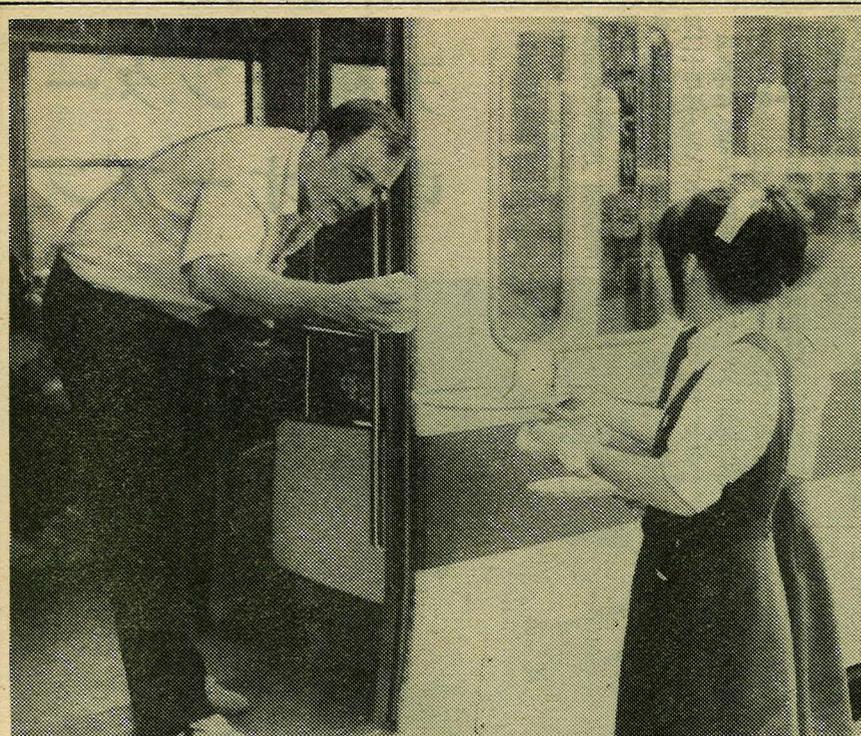
地曳き綱やキャンプファイア楽しむ

【千葉】千葉県支部と大韓赤十字社との国際交流も四年目を迎えたが、今年はその全羅北道支社から金容杓青少年課長を団長とするRCY(青年赤十字)の指導者とメンバー十人が七月二十八日に来日した。五日間にわたって日本の

今年も冷水サービス

県内四カ所の国鉄駅で実施

【茨城】今年も茨城県内の青少年赤十字メンバーは、夏休み期間中の七月二十四日から八月十日まで、県内四カ所の国鉄の駅で列車旅客に冷水サービスを行なう。冷水サービスを行なうのは、国鉄関係者やお客さんから大変喜ばれている。



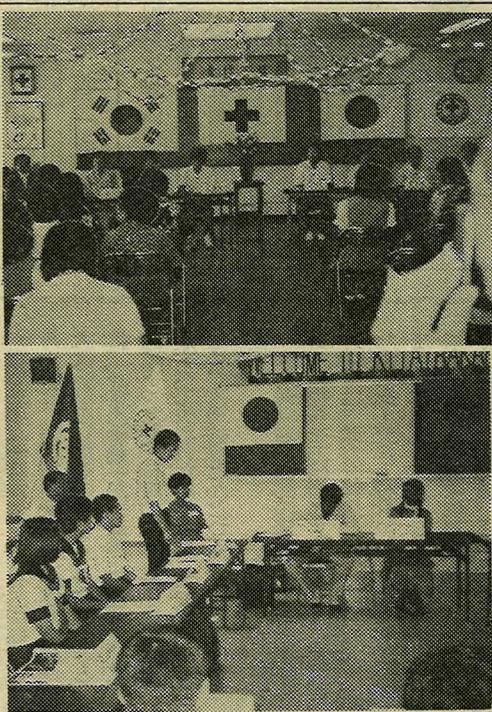
外人客もJRCメンバーの差し出す冷水でのどをうるおす

キャンプファイアで歌や踊りを楽しんだり、またホームステイを体験したりと日本のメ

バングラから二人

日頃の活動や悩みを意見交換

【茨城】本社が今夏にアジア五カ国から招いた青少年赤十字(JRC)メンバーのうち、バングラデシュの二人が茨城県を訪れ、七月三十日から(セトリカさん)の二人



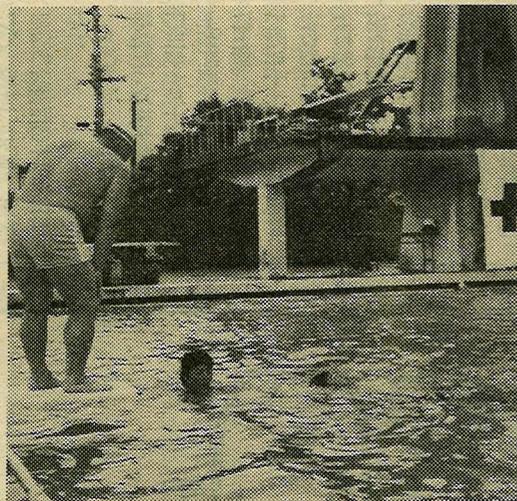
千葉県を訪れた韓赤メンバー(上)と茨城県に来県したバングラデシュのメンバー

県内六カ所で

トレセン実施

指導者養成も

【福島】福島県支部では今年も、各地区青少年赤十字指導者協議会と共催し、七月から八月の夏休み期間中に、青少年赤十字(JRC)のリーダーシップ・トレーニング・センターを県下六カ所で、指導



23人対象に水安講習

海水浴場では人命救助も

【高知】高知県支部は、県教育委員会の協力のもと、水安安全法正講習会を八月六日から九日までの四日間、県外からの受講生を含め二十三人を対象に実施した。

講習開催中、種崎海岸は折からの台風八号の余波を受けて大荒れとなっていたが、またまた海岸へ遊びに来ていた老人が堤防から落ちてしまった。重傷を負った事故が発生したため、指導員や受講生たちが救助活動を行なうというハプニングもあった。

シリーズ健康

⑧

不老長寿は人類永遠の願いであります。中国には蓬萊伝説があります。秦の始皇帝もその家臣徐福に命じて東の海の彼方の山に不老長寿の妙薬を探しに行かせたといわれています。今でも山梨の人々はその山に富士とあり、妙薬は自生する真紅のコケモノの実と信じています。

老年今昔

斉藤 恵 男

不老長寿は人類永遠の願いであります。中国には蓬萊伝説があります。秦の始皇帝もその家臣徐福に命じて東の海の彼方の山に不老長寿の妙薬を探しに行かせたといわれています。今でも山梨の人々はその山に富士とあり、妙薬は自生する真紅のコケモノの実と信じています。

よってようやく20世紀に入り人生五十年の壁を破ることができたのであります。わが国においても男女共に五十歳の壁を突破したのは昭和二十三年のことです。その後三十五年、急速にわが国の平均寿命は伸びて人生八十年時代になってまいりました。かつて人類の長い歴史になか

【高知】高知赤十字病院は、高知県海外協会の要請に応じて、八月から八月の間、ブラジルの研修医一人を受け入れることになった。

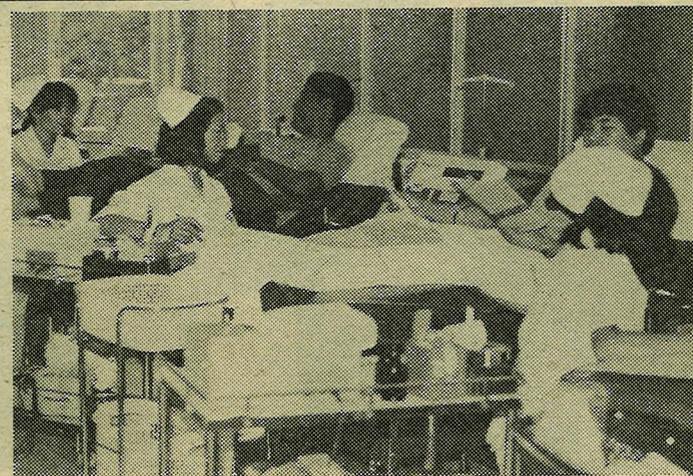
この研修医は、両親が高知出身のブラジル・サンパウロ市に住む二世の女性、伊東エミリアさん(26歳)です。エミリアさんは一九八三年にブラジルのバシリラスを卒業し、現地の病院での見習いを終えて、今年七月に医師免許を取得したばかりで、将来小児科医として同国の無医地区で医療活動に従事することを目標と、普及向上にも寄与できると

ブラジルから研修医受入れ

日系2世の伊東さん

期間は来年三月までの八カ月間、小児科部部長のもとで研修することになっており、エミリアさんは「あこがれの日本へはじめて来たが、両親の生まれ故郷で、しかも立派な赤十字病院で研修が受けられることは非常にうれしい。一生懸命に勤務したいと語っていた。なお、海外からの技術研修生で医師を受け入れるのは、高知県ではこれがはじめてのことである。

天神センター 改装オープン



明るいまどになったセンターで献血をする若者たち

【福岡】八月三日夕、福岡県支部特別養護老人ホーム大寿園において、夏祭り盆踊り大会が行なわれた。この夏祭りは、入園者であるお年寄りの生きがい対策と地域との親睦を深めるために行なわれているもので、開園以来、毎年八月の第一土曜日に開催され、今年で七回目を数える。揃いの法衣、元婦人会、老人クラブの人たちを誘っての盆踊り大会は、ハチマキ姿のお年寄りが、

は歩行器や車椅子に乗って、露さるに今年も、県立系島高校生によるブラスバンドの演奏も加わって、盛り上がり、週一回、リハビリを兼ねた練習を重ねてきた盆踊り大会は、入園者であるお年寄りの生きがい対策と地域との親睦を深めるために行なわれているもので、開園以来、毎年八月の第一土曜日に開催され、今年で七回目を数える。揃いの法衣、元婦人会、老人クラブの人たちを誘っての盆踊り大会は、ハチマキ姿のお年寄りが、

【熊本】愛の血液助け合い運動月間最終日の七月三十一日、午前十時から「献血制度二十周年記念熊本県民大会」(主催：熊本県、熊本県支部)が、熊本市の熊本県立劇場で開催された。

【滋賀】赤十字思想の普及と赤十字の広報活動の一環として、江戸に迫ってきた。東征大総督に任命され、諸道の政府軍は、二月十一日から、京都を出発して、江戸に迫ってきた。東征大総督に任命され、諸道の政府軍は、二月十一日から、京都を出発して、江戸に迫ってきた。

【滋賀】赤十字思想の普及と赤十字の広報活動の一環として、江戸に迫ってきた。東征大総督に任命され、諸道の政府軍は、二月十一日から、京都を出発して、江戸に迫ってきた。

【福岡】福岡県赤十字血液センターが郊外の筑紫野市に新築移転したため、現施設を明るいまどに改装し、天神赤十字血液センターとして七月二十日オープンした。

同血液センターには従来の二〇〇cc献血と併せて、近く採血基準が認可される予定の四〇〇cc献血や成分献血ができる体制が整備されている。

特に、血友病患者などに必要な血漿や血小板など特定の血液成分だけを採取し、残りの血液成分を献血者にもどす

【熊本】愛の血液助け合い運動月間最終日の七月三十一日、午前十時から「献血制度二十周年記念熊本県民大会」(主催：熊本県、熊本県支部)が、熊本市の熊本県立劇場で開催された。

大会には、細川護国熊本県知事、久保一明県議会議長、

【熊本】愛の血液助け合い運動月間最終日の七月三十一日、午前十時から「献血制度二十周年記念熊本県民大会」(主催：熊本県、熊本県支部)が、熊本市の熊本県立劇場で開催された。

【熊本】愛の血液助け合い運動月間最終日の七月三十一日、午前十時から「献血制度二十周年記念熊本県民大会」(主催：熊本県、熊本県支部)が、熊本市の熊本県立劇場で開催された。

【熊本】愛の血液助け合い運動月間最終日の七月三十一日、午前十時から「献血制度二十周年記念熊本県民大会」(主催：熊本県、熊本県支部)が、熊本市の熊本県立劇場で開催された。

【熊本】愛の血液助け合い運動月間最終日の七月三十一日、午前十時から「献血制度二十周年記念熊本県民大会」(主催：熊本県、熊本県支部)が、熊本市の熊本県立劇場で開催された。

アフリカ救援

救済チャリティーバザー開く

サン・ハットを考案した安田さん

かつて弱れかた、救助された人が、サン・ハット(泳げる人の浮袋)を考案、商品化し、その売上げ金の一割を飢えに苦しむアフリカ諸国に送ると、八月五日、海水浴客で賑わう神奈川県の湘南海岸で「アフリカ難民救済チャリティーバザー」を開催し、当日売上げられたお金など約十万円が日赤に寄託された。

この人は東京・立川市柏町に在住の安田満さん(57)で、かつて救助された経験から何人か人命救助に役立つものをと、泳いで疲れた場合などに

田さんがこのバザー開催の主旨説明を行なった。

当日はサン・ハットのほかWE ARE THE WORLDのTシャツやビデオテープも販売され、海水浴客が買上げていく商品に、応援にかけつけた女優の藤原さくらが

【兵庫】六月十三日、神戸市内にある外国人学校「神戸カナディアンアカデミー」の生徒代表が兵庫県支部を訪れ、アフリカバザーについて苦しい状況に陥っている、また今後私たちにできる限りの協力したいと述べていた。

なお、救済金には京都在住のエチオピア人画家キルマ・ベラチエウさんの絵画の売上げ金も含まれている。

【熊本】愛の血液助け合い運動月間最終日の七月三十一日、午前十時から「献血制度二十周年記念熊本県民大会」(主催：熊本県、熊本県支部)が、熊本市の熊本県立劇場で開催された。

【熊本】愛の血液助け合い運動月間最終日の七月三十一日、午前十時から「献血制度二十周年記念熊本県民大会」(主催：熊本県、熊本県支部)が、熊本市の熊本県立劇場で開催された。

【熊本】愛の血液助け合い運動月間最終日の七月三十一日、午前十時から「献血制度二十周年記念熊本県民大会」(主催：熊本県、熊本県支部)が、熊本市の熊本県立劇場で開催された。

外国人学校もバザー

【兵庫】六月十三日、神戸市内にある外国人学校「神戸カナディアンアカデミー」の生徒代表が兵庫県支部を訪れ、アフリカバザーについて苦しい状況に陥っている、また今後私たちにできる限りの協力したいと述べていた。

なお、救済金には京都在住のエチオピア人画家キルマ・ベラチエウさんの絵画の売上げ金も含まれている。

【熊本】愛の血液助け合い運動月間最終日の七月三十一日、午前十時から「献血制度二十周年記念熊本県民大会」(主催：熊本県、熊本県支部)が、熊本市の熊本県立劇場で開催された。

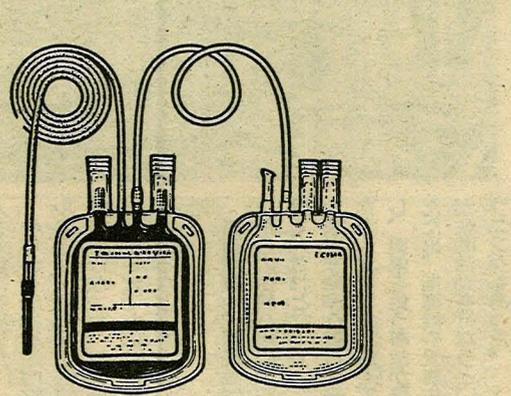
【熊本】愛の血液助け合い運動月間最終日の七月三十一日、午前十時から「献血制度二十周年記念熊本県民大会」(主催：熊本県、熊本県支部)が、熊本市の熊本県立劇場で開催された。

【熊本】愛の血液助け合い運動月間最終日の七月三十一日、午前十時から「献血制度二十周年記念熊本県民大会」(主催：熊本県、熊本県支部)が、熊本市の熊本県立劇場で開催された。

佐野常民ノート

佐野常民ノートの目次

【熊本】愛の血液助け合い運動月間最終日の七月三十一日、午前十時から「献血制度二十周年記念熊本県民大会」(主催：熊本県、熊本県支部)が、熊本市の熊本県立劇場で開催された。



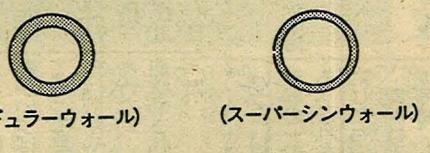
JMSダブル血液バッグ

ダブル血液バッグは、全血を2つの成分(赤血球と血漿)に分離する時に使用します。分離バッグに血液成分を移す時は連通筒を折るだけで、簡単に移せます。

JMS血液バッグシステムにはこの他、シングルバッグ、トリプルバッグ、分離バッグ、血球返還用バッグ等各種の血液バッグを揃えています。

貴重な血液の有効利用のために…… さらに使いやすくなったJMS血液バッグ

- 成分分離の際、成分がスムーズに移行する様、移行口をなめらかな形状にしております。
- 採血針の針基が透明ですから、血液逆流の確認が早く出来ます。従って静脈穿刺の確認が早く行なえ、静脈からの採血が容易です。
- 採血針はスーパーシンウォールの肉薄のものを使用していますので、小さいゲージの採血針でも内径が大きく流量が多くなり、スムーズに採血出来ます。



株式会社日本メディカルサプライ

本社/ 広島市中区加古町12番17号
TEL (082) 243-5844 TELEX 652-930